

三和小学校六年生が 牧野町長と夢を語った



生徒たちの夢

飛行機に乗って世界中を飛び回りたい。作ったお菓子を食べてもらってみんなを笑顔にしたい。おじいさんがやっている農業を継ぐ。宇宙飛行士、保育士、看護師、野球選手、バレー選手、サッカー選手、医者、教師、建築士、カメラマンなど。

町長へのお願い

お店や施設を作ってほしい（本屋、コンビニ、植物園、運動施設など）、道路や歩道の整備、信号機の増設、町民が利用できる交通機関を増やしてほしいなど。

三和小学校六年生十九名が「牧野町長と語り合おう」と題し、将来の夢や町長への質問など約一時間にわたり語り合いました。最初は緊張した面持ちの生徒たちも質問を重ねることに笑顔も増え、「町長さんのことや町のが良くなってよかった」と話してくれました。

町長への質問と回答（抜粋）

- 生徒**.. これからのような神石高原町を築いていきたいですか？
- 町長**.. 豊かで住みやすく誰もが住んでみたいと思うまちづくりをしたいと思います。
- 生徒**.. 過疎化を食い止めるための計画はありますか？
- 町長**.. 町全体の経済力をつけることが必要です。例えば畜産に力を入れるなど生産性を高めていきたいです。
- 生徒**.. 病院はどうなりますか？
- 町長**.. 規模は小さくなるかもしれませんが、せんが、なんとしても残します。
- 生徒**.. これからも合併する可能性はありますか？
- 町長**.. ずつと先のことはわかりませんが、当面は合併しません。
- 生徒**.. なぜ合併をしたのですか？
- 町長**.. 組織が大きくなれば無駄を省くことができます。

牧野町長の感想

皆さんのような元気な子ども達がいるというのは大変うれしいしありがたい。道路の整備、信号機、お店や公園を作るなど、この町への皆さんの純粋な気持ちを私も大切にしたい。子ども達がこの町によせる熱い思いを少しでも行政に反映できるようにがんばってみたいと思います。

生徒たちの感想

「やったー今日は町長さんとお話ができるぞ。」
この時間を楽しみにしていました。今日は神石高原町の牧野町長さんと夢を語りました。初めに自己紹介をし、自分達の夢を話しました。
「ほくは家を設計する建築士になりたいです。」と、夢を話しました。町長さんは、「とて素晴らしいことだ。がんばってください。」と、一言アドバイスをもらい、とてもうれしかったです。次に質問をしました。町長さんは、この神石高原町に住みやすい町にしたいと話されました。町長さんの大変だったことは、連続放火事件のことだったと話されました。
地元の神石高原町でも知らないことがたくさんあったり、町長さんのお話を聞いて「へえ〜」と思うことがありました。今日は貴重な体験をありがとうございました。帰って家族にも話をしようと思います。

